



令和8年度 横浜市立 **本町小学校** 学校要覧

〒 231-0063 住所:横浜市中区花咲町 3-86
電話:045-231-0141 FAX:045-262-5065

YOKOHAMA HONCHO ELEMENTARY SCHOOL

人や自然に進んでかかわり、自ら学びを高め、
心豊かにたくましく生きていく力を育てます。

～自己教育力とコミュニケーション力の育成～

本校の学区内には、県や市、区の中核となる行政施設（県庁・市庁等）や文化施設、また市内有数の商業地域や繁華街が存在しています。そこに5つの連合自治会、34の自治会・町内会から学区が形成されており、広域な学区により通学に時間がかかる子どももいます。

外国籍および外国につながる児童の割合が増え、国際教室の充実と保護者対応に力を入れていきます。様々な環境にある児童一人ひとりが自己肯定感をもち、意欲的に学校生活を送ることができるように、子どものための研究に取り組み、教師力を高めるよう努めていきます。



横浜市立
本町小学校
Honcho Elementary School

令和8年度 年間行事予定

4月	7日	前期始業式 着任式 入学式
	10日	創立記念式
	14日	6年;バレーボール教室
	17日	1年生を迎える会
	23日	6年;全国学力・学習状況調査
5月	21日~24日	地域訪問
	28日	授業参観・懇談会
	9日	第1回 学校運営協議会
6月	11~12日	2~6年;横浜市学力・学習状況調査
	30日	ふれあい本町大運動会
	2日	開港記念日(横浜市制記念日)
	3日	開港記念式
	3日	3年;ロータリークラブ音楽鑑賞(県立音楽堂)
7月	19日	プール開き集会
	22日	中区国際平和スピーチコンテスト(立野小)
	29日~7月3日	教育相談
	2日	学校保健委員会
	9日	スクールゾーン対策協議会
8月	17日	夏休み前授業最終日(夏休み~8月26日)
	27日	夏休み後授業再開
9月	28日	中区「横浜こども会議」
	1日	総合防災訓練
	11日	第2回 学校運営協議会【授業参観】
	16・17日	4年;宿泊体験学習(上郷)
	25日	不審者対応訓練
10月	29日~10月2日	個人面談
	8日	3年;遠足
	9日	期分け式
	13・14日	5年;宿泊体験学習(三浦)
	22日	6年;児童生徒交流日
11月	23日	2年;遠足
	23日	第3回;学校運営協議会
	28・29日	6年;日光修学旅行
	6日	1年;遠足
	12日	就学時健康診断
12月	20日	本町コンサート
	27日	4年;区音楽会
	28日	本町フェスティバル
	12日	公開授業研究会
	17~21日	教育相談
1月	25日	冬休み前授業最終日(冬休み~1月6日)
	7日	冬休み後授業再開
2月	12~15日	校内書初め展
	5日	入学説明会(新1年生保護者)
2月	19日	プロッソソとアマンドの会
	19日	第4回 学校運営協議会
3月	26日	授業参観・懇談会
	5日	6年生ありがとうの会
3月	19日	卒業を祝う式・卒業証書授与式
	25日	修了式・離任式

※行事は4月時点のもので、変更することがあります。

学校のおもなあゆみ

明治 大正	38.3.31	区設尋常高等小学校から市設の高等小学校として独立 横浜市第一高等小学校として創立(中区北仲通り6の74)
	38.4.1	本町小学校教育奨励会設立
	9	後の校歌となる「学び舎」が作られる
	12.4.1	横浜市本町尋常高等小学校と改称
	12.9.1	関東大震災により校舎焼失
	13.7.22	中区花咲町3の86の現在地に新校舎建設着工
	2.3.3	日米親善「青い目の人形プロッソソ」を受領
	3.5.9	新校舎(2代目)落成式を挙げる
	15.4.22	校旗制定(赤地に金文字で校章浮きだし)
	16.4.1	横浜市本町国民学校と改称
昭和	19.8.18	箱根湯元に学童集団疎開(昭和20年10月26日復帰)
	22.4.1	横浜市立本町小学校と改称
	22.5.1	六三制発足により、老松・吉田・横浜各小学校を統合
	23.3.3	横浜市立本町小学校父母と教師の会(PTA)設立
	31.7.20	文集「ほんちょう」創刊号を発行
	39.11.17	校舎増築、改修の際に「プロッソソ」が見つかる 創立60周年記念式「本町小学校の歌」が作られる
	42.3.16	増築校舎(3階建て5教室)竣工
	47.8.31	講堂床全面改修工事完了
	48.4.30	増築校舎(3教室)竣工
	48.5.28	校庭改修工事完了
平成	48.8.28	本町小学校スクールゾーン対策協議会発足
	50.11.13	創立70周年記念式典
	54.3.31	特別教室整備(講堂、図書館、音楽室、視聴覚室、プレイルーム、第二会議室)
	55.6.13	国語・算数・理科・図工・道徳、研究発表会
	56.11.20	社会・全科・音楽・家庭・体育・特活・創意ある活動、研究発表会
	58.9.1	校舎改築工事開始 仮校舎へ移転
	59.10.21	本校舎完成 移転
	59.11.25	本校舎落成 創立80周年記念式典
	62.3.3	日米親善人形(アマンド)贈呈式
	1.7.21	横浜博覧会、浜っ子ステージ(合唱)出演
令和	1.7.27	横浜博覧会宇宙少年団国際ジャンボリーブラスバンド出演
	1.9.14	横浜博覧会、横浜平和フェスティバル参加
	4.11.10	前国連事務総長デ・クエヤル夫妻来校
	5.10.29	全国小学校理科研究大会 神奈川大会 会場校
	6.10.29	創立90周年記念式典
	7.11.1	全国小学校社会科研究協議会 神奈川大会 会場校
	8.4	学級担任をなくした学年協力指導体制を開始
	14.1.11	日本最古と思われるガス管、校庭から発見
	16.10.22	「100周年記念コンサート」開催(みなとみらいホール)
	16.10.30	「百年祭」開催
16.11.6	「本町小学校創立100周年を祝う会」開催(子どもたちの祝う会)	
16.11.13	「創立100周年記念式・祝賀会」開催(アネックスホール)	
19.11.7	「教えて考えさせる授業」の創造の研究発表会	
20.6.~11	教室等増改築工事 新図工室、新教室2完成	
24.3	家庭科室を普通教室2教室へ改修	
24.3	普通教室に空調設備設置	
26.12.13	創立110周年記念ふれあい音楽会(みなとみらいホール)	
27.2.13	創立110周年記念式・祝賀会(体育館)	
27.12.1	全国小学校英語活動実践研究大会	
27.12.17	「表現し合い互いに認め合う中で、自ら学びを高めしていく力の育成」	
28.6.1	横浜 DeNA ベイスターズ三浦、山崎、後藤選手来校	
28.11.25	国語科研究発表会	
28.12.22	ギュークⅢ世と4年生が対面(人形の家)	
30.2.13	国語科公開授業研	
30.4.1	6年「未来へ〜つながる心」発表	
1.8.22	未来へつなげる音楽会	
1.12.14	みなとみらい本町小学校開校	
3.4.	校舎2階床面改修工事完了(カーペット撤去)	
3.8.	生活科・総合的な学習の時間 公開授業研究会	
3.12.	GIGAスクール構想パイロット校 1人1台タブレット端末	
4.	校舎3階床面改修工事完了(カーペット撤去)	
7.2.20	非常時蓄電装置設置工事完了	
7.2.21	職員室電話改修工事、教室インターホン新設	
	創立120周年記念生活・総合発表会	
	創立120周年記念式典・祝う会・祝賀会	

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	学習室	計
学級数	3	4	4	3	4	3	8	29
児童数	90	117	106	93	108	100	56	670

教職員数 校長 副校長1 主幹教諭;3 教諭;34 養護教諭;1
 栄養職員;1 事務主事;2 学校用務員;2 非常勤講師;10 学校司書;1
 IUI(国際理解);1 AET(外国語);1 理科支援員;1 職員室業務アシスタント;1
 スクールカウンセラー;2 スクールソーシャルワーカー;1

校地面積 11,519 m²

施設規模 校舎棟、給食棟、屋内運動場(体育館)、プール(屋上型)、普通教室;25、
 特別教室;6(理科、図工2、音楽2、家庭科)、学習センター、ホール(図書)

設計監理 内井昭蔵建築設計事務所

設計方針 周辺地域との調和・連続性・解放性／多様な子どもたちの個性を生かす教育の場
 旧校舎のもつ伝統的雰囲気への伝承校地の有効利用

交通 JR「桜木町駅」、市営地下鉄「桜木町駅」より野毛ちかみち南1番出口より徒歩3分
 京浜急行「日ノ出町駅」より徒歩10分



ガス灯

昔、この地に日本で最初のガス製造所があったことを記念して、正門に向かって右側に、ガス灯が設置されました。



百年桜

100年以上前に、伊勢山皇大神宮への参道に植えられていた桜が古木となり、枝を移植して育てられた桜(ソメイヨシノ)を平成13年に敷地内へ移植されました。

三宮金次郎像

音楽室脇に保存されている2代目の校舎の正門と一緒に、今もひっそり立っています。



桐の木

大正10年3月3日昭和天皇(当時は皇太子)が訪欧のため横浜に立ち寄った際、本町小学校の校章に「桐」の紋様を使っていることを正式に許可いただきました。



ブロッソン(左)と
アマンダ(右)

日米の平和を願い、ブロッソンは昭和2年にギュリック1世から、アマンダは昭和62年にギュリック3世から贈られました。

本町小学校校歌「学び舎」

一 雪降る朝にも 風吹く朝にも
 たゆまず集いきて なるるよ学び舎
 もの学ぶ窓に 歌歌う部屋に
 師の君の教え 身にぞしめる
 雪降る朝にも 風吹く朝にも
 たゆまず集いきて なるるよ学び舎

二 友呼びかわしつつ たもつらねつつ
 日毎に集いきて なるるよ学び舎
 まり投ぐる庭に 水注ぐ園に
 友がきの愛ぞ こぼれみてる
 友呼びかわしつつ たもつらねつつ
 日毎に集いきて なるるよ学び舎

作詞 藤村
 作曲 吉田 信太

令和8年度 研究指定等

文部科学省
 教育課程実践検証協力校
 横浜市立小学校長会
 研究専門校「教育課程編成」

横浜市立本町小学校 《令和8年度》

令和7年度～9年度 中期学校経営方針

学校教育目標

人や自然に進んでかわり、自ら学びを高め、心豊かにたくましく生きていく力を育てます。

～自己教育力とコミュニケーション力の育成～

- 子ども一人一人が生き生きと楽しく生活が送れる、安心安全な学校を目指します。
- 思いや願いの実現に向けて、主体的に考え行動し、発見した問題をよりよく解決する力を育みます。
- 「一人一人が分かる、楽しい」授業づくりをめざします。
- 多様性を尊重し、自分や他者のよさを認める態度を育みます。
- 同僚性・協働性の高いチーム本町を目指し、全職員で研究・学校運営に努めます。
- 伝統を継承しつつ新しい学校を創造し、家庭・地域と深くつながる、愛され信頼される学校づくりをめざします。



横浜吉田中学校ブロック
本町小学校 みなとみらい本町小学校
南吉田小学校

- ・まちを愛し、役立つ意識を高め、関わり・つながりを大切に子ども
 - ・多様性を尊重し、共生する力をもつ子ども
 - ・自分を律し、人を思いやる優しさをもつ子ども
 - ・学びの基礎・基本を身につけ、心身ともにたくましく生きる子ども
 - ・身につけた知識・技能のもと主体的、協働的にデータを活用して課題解決に向かう子ども
- 小中学校の授業研究会に参加し、学習の進め方や自立した学習者としての態度の確立・授業力向上 □児童生徒に関する継続的な情報共有やデータ分析をもとにした指導についての共通理解
- 横浜子ども会議の実施等、児童主体の児童生徒交流の場の設定 ※学業地連事業の協働
- 国際教室、個別支援級、小中連絡会について各校種間の相互理解とその促進
- ブロック内で育成を目指す資質・能力の9年間で育てる学びのつながり □具体的取組について継続的な協議の実施

【9年間で育てる子ども像】

持続可能な未来の社会を創る
担い手として

小中一貫
教育の
取組

学力向上アクションプラン

体育・健康プラン

「豊かな心の育成」推進プラン

校内重点研究 響き合い、自ら学ぶ子の育成 ～生活科 総合的な学習の時間～



確かな学力

- ① 児童の実態に合った指導計画を立て、教師の指導方法を工夫し、響き合い自ら学ぶ子を育てます。
- ② 学力・学習状況調査のデータ分析を計画的に行い、授業改善に繋がります。
- ③ 学校と家庭の間で学習状況の情報を共有するなど、保護者との連携を図ります。

豊かな心

- ① あいさつの意識を高め、授業やお知らせなどを通して、友達や教職員、来校者に【自ら進んで】気持ちのよいあいさつができるよう取り組みます。
- ② 全校で取り組む人権のテーマに向けて、各学年で目標を立てて取組や振り返りを行い、人権意識を高めます。
- ③ 【命の安全教育】を各学年に応じた授業内容やお知らせを行うことで実施します。

健やかな体

- ① 「けがの予防」をテーマに、全校参加の学校保健委員会を開きます。歯科保健教育を実施したりすることで健康への意識を高めます。
- ② 定期的に体力アップのために集会を開き、楽しく体を動かす機会を設定します。
- ③ 栄養職員と連携し、各クラスの実態に合った食育指導を行い、年1回、食に関するイベントを開きます。

- ① 学校運営協議会と連携し、地域の教育力を生かしながら学校運営力を高めます。
- ② 学校・地域コーディネーター及び地域学校協働本部と連携し、下校指導や学習支援などに取り組みます。

- ① 日常的に児童の情報を学年、ブロック、学校全体で行うことで、児童の些細な変化を見逃さない体制づくりを心がけ、未然防止に努めます。
- ② 月1回定期的にいじめ防止対策委員会を実施し、認知された案件の経過確認を丁寧に行うことで再発防止に努めます。
- ③ 年2回のいじめアンケートとスタナビ健康観察を活用し、児童の心の些細な変化を見逃さない体制づくりをします。

- ① 特別支援教室の環境整備を全教職員で行い、学びや環境のユニバーサルデザイン化を促進します。
- ② 学習や学校生活に課題のある児童や外国籍で日本の言語や文化に課題のある児童等、児童の状況を全職員で共有し、子どもの思いに寄り添いながら個別最適な学びができるよう、ICTも活用しながら支援します。

- ① 学年組織や分掌の中で役割を明確にしたり、提案内容を事前に部内で丁寧に検討したり、組織的な働き方を目指します。
- ② ICTを活用した事務の効率化や情報の共有化を図ります。
- ③ 5年次以下の教職員を中心にメンターチームを組織し、ミドルリーダーが中心となって月1回の活動を継続して行います。

協地域

いじめへの
対応への

特別
支援

育人
人材

安全指導

危機管理と安全指導…自分の命を自分で守る。自分と他者の心を守る。自分の生活を守る。→防災・防犯

生き方の教育

自分づくり教育…キャリアパスポート、はまっ子未来カンパニー、地域連携→生活科、総合的な学習の時間

業務改善 組織運営 働き方改革



中期取組目標
学校経営

重点取組

